

山行名	富士山麓 一合目から五合目(富士吉田登山道)		【山梨県】	
実施日	令和元年9月28日(土) 日帰り レンタカー(ハイエース)利用			
天候/参加人員	天候:曇りのち晴れ/一時小雨 レベル:★★ 参加者:12名(男性5/女性7)			
パーティスタッフ	省略			
参加メンバー	省略			
費用 4,100円	ハイエースレンタル料 17,388円、ドライバー謝礼 20,000円、燃料代@120×300/8=4,200円、高速料金【相模湖IC⇄河口湖IC】@1,710×2=3,420円、スパルライン往復料金 3,400円、合計 48,708円 @4,100×12名=49,200円 49,200-48,708円=492円(カンパ金)			
		歩行時間	休憩時間	行動時間
	ガイドブック	2:30	—	—
	計画	3:15	1:30	4:45
	実行	3:45	1:30	5:15
累積標高差:登り約900m/下り0m 歩行数:約14,000歩				

実行コースタイム記録

(中央高速/富士吉田線)						0:20	休5分0:40
本厚木==及川中原==公所==相模湖IC==談合坂SA==河口湖IC==浅間神社==馬返し駐車場……一合目……							
6:30	7:40	7:50-8:05	7:35	8:40-9:05	9:18-30	9:50-55	
0:25	0:25	0:15	0:25	休5分0:20	0:45		
二合目……三合目(昼食)……四合目……四合五勺……五合目……佐藤小屋……スパルライン五合目小御岳神社							
10:40-45	11:10-45	12:10-15	12:30-35	13:00	13:25-45	14:30	
0:05	0:05						
……レストハウス……五合目駐車場==河口湖IC==談合坂SA==相模湖IC==各所==本厚木駅							
14:35-40	14:45-55	15:38	16:05-25	16:45	18:00		

コースの概要、特記事項、反省事項等

4年前から毎年計画するも雨予報等で中止になり、今回ようやく催行の運びとなりました。これも古の道歩いてみたいと思うメンバーの念力の賜物と感謝しています。CLは運転免許証を持っておらず道案内に少し不安が有る為、車のナビはSL:Mさんにお願いした。

お試し山行のOさん、Mさんの参加を得て順調に出発し、空いている中央高速道から富士山の雄姿を見て幸先が良いとホッとす。北口本宮富士浅間神社を参拝し、時間が無いので足早に車に乗り込み馬返し駐車場へ向かう。駐車場はバス停留所も兼ねて広く、ドライバーのIさんとはスパルライン五合目駐車場に待機するよう再確認し出発する。

聖域に入るため禊をしたという富士山禊所跡を右手に見て、巨木の木々を縫って広くゆるい階段が続く道を行く。所々に「浸透柵」という囲いがある(HPの写真参照)。これは雨水を浸透させ土砂をせき止める役割をしている。丁度その修復工事中で蒸し暑い中、我々が安全に然も気持ちよく歩けるのはこの方々のお陰と感謝しながら通過させて貰った。メンバーから話し声や、笑い声が出るほどゆっくり歩いた。

人気のない三合目で昼食とする。後から千葉から、川崎から、東京からとそれぞれのシニア団体が来て、急に賑やかになった。近年静かなブームと聞いていたが、往時を偲びながらのんびり歩くのには丁度良いコースなのかも知れない。ここでSLから遠方に見える瑞牆山や甲武信岳等の山脈説明を受けた。

五合目近くになると石畳の道へと変わり、所々に溶岩が見られる。また、昔、山小屋があったとされる敷地跡が見された。この頃、傘を差すほどでも無いが雨がぽつぽつと降ってきたので先を急ぐ。一旦道路に出て、暫く行き右折すると直ぐ佐藤小屋に到着。トイレ(トイレチップ 200円)を済ますと小雨は止んでいた。

小屋の左手には堂々とした富士山が見えるはずが、ガスで山頂までは望めなかった。斜面にオンタデの紅葉がとても綺麗で、ここはもうすっかり秋の気配。固有種であるフジアザミも立派に咲いていた。

悠々と車が通れ、時折馬に乗った観光客が行き交う道幅の広い登山道を、富士山を左に見ながらトラバースして45分歩くとスパルライン五合目に到着する。たくさんの外国人観光客に驚きながら小御岳神社に参拝し、ハイエース待つ駐車場にゴールイン。お試しで参加されたお二人を交えた山行は和気藹々として終わった。

今回のメンバーの中で一合目から山頂まで全行程を踏破したことになるのは8名。おめでとうございます。出会った花(ノコンギク、ホタルブクロ、ヤマトリカブト、ミヤマキリソウ、フジアザミ、オンタデ、ヤマハッカ、ヤハズヒコタイ他多数)。

★反省点…佐藤小屋に着いてホッとしたのか、CLの任務をすっかり忘れスパルライン五合目に向かう道程を、後ろを振り向かず歩いてしまい、注意されるまで気が付かないミスをしてしまいました。反省しています。 -以上-

